形式:オンラインセミナー(Live 配信) 補足: Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信を ご視聴ください(配信期間は 10 日間程度)

ジャンル:機械

講習会コード: t d s 2 0 2 5 0 3 1 2 z

環境問題を背景に水素脆化に対する知見が強く求められています。水素脆化のメカニズムと抑制指針について 国内外の最新の研究動向を交えながら解説します。

金属材料における水素脆化メカニズム、分析・抑制手法と最新の動向

講 師: 上智大学 理工学部 機能創造理工学科 教授 高井健一 先生

NTT(㈱ 技師などを経て現職。博士(工学)。専門は材料工学で、特に『金属材料の水素脆化』に関する研究に取組む。 現在のテーマは『金属材料の水素脆化メカニズム解明』『高強度鋼の遅れ破壊抑制手法の提案』『金属材料中の水素存在状 態解析』など。日本鉄鋼協会、日本金属学会、腐食防食学会、日本機械学会、などに所属。

- ●日 程 2025年 3月12日(水) 13:00~17:00
- ※見逃し配信のみでのご受講も可能です
- ●受講料1名36,300円(税込/テキスト)
- ※1/12 (日) までにお申込の場合、29,040 円 (2割引) となります

~プログラム~

- I. 金属と水素の物理化学的性質の基礎事項
 - 1. 金属(bcc,fcc,hcp)中の水素の固溶
 - 2. 金属表面での水素の吸着、侵入過程
 - 3. 金属中の水素拡散
 - 4. 金属中の水素トラップサイト
- Ⅱ.水素分析方法の特徴・注意点
 - 1. 昇温脱離法
 - 2. 水素可視化方法
- Ⅲ. 水素脆化メカニズム
 - 1. 水素脆性とは
 - 2. 水素脆性の特長
 - 3. 内圧説
 - 4. 格子脆化説
 - 5. 局部変形助長説
 - 6. 空孔凝集説
- IV. 金属中の水素存在状態と脆化メカニズム解明へ向けた最近の研究
 - 1. 昇温脱離法による bcc,fcc,hcp 金属の水素放出プロファイル比較
 - 2. bcc 金属(鉄鋼材料等)の水素存在状態と水素脆化
 - 3. fcc 金属(ステンレス鋼等)の水素存在状態と水素脆化

<習得知識>

・金属と水素に関する基礎

- 各種水素分析方法の特徴・注意点
- ・水素脆化メカニズム研究の国際的な動向
- ・各種金属材料の水素脆化に関する最新の研究成果

・水素脆化抑制に向けた指針

<講義概容>

水素脆化とは水素と応力により材料が脆くなる現象であり、近年、水素脆化に対する知見が強く求められています。例えば、環境問題を背景に、輸送機器の軽量化のため材料の高強度化が求められていますが、材料を高強度化するほど水素脆化感受性が高まり、突然の破壊が危惧されます。また、水素をエネルギーとする燃料電池システムは次世代エネルギーの主役として期待されていますが、燃料電池自動車のタンクや水素ステーションでは極めて過酷な水素環境で材料が使用される傾向にあり、安全性と信頼性の確立が急務といえます。

本講座では、金属と水素の物理化学的相互作用の基礎を平易に解説し、金属材料中の水素分析方法の特徴・注意点を説明します。また、各種金属材料の水素脆性に関する過去および最新の研究、国際的な動向を理解し、最後に抑制に向けた指針を提案します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

	<u> </u>	
-	FAX	$\overline{}$
03-	6261-7	- 7924

申込講	座	2025/3/12					
会社名	*						
所在地 : (請求書等	一在地 ※ 情求書等の送付先)						
	氏名※				TEL*		
参加者①	所属※			_	FAX 役職		
	Email*				@	•	
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない	(登録料・会費は	かかりません。 お得	まな割引や会員イベント情	報等を配信します)
	氏名※				TEL*		
参加者②	所属※				FAX 役職		
	Email*				@	1	
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない	(登録料・会費は	はかかりません。お得	身な割引や会員イベント情	報等を配信します)
支払方	法*	□ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する					
支払予:	定日※	□ []月 []日ごろを予定している □未定のため後日連絡する					
備考 ※							

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください				
		送信先:entry@tech-d.jp				
В	E-mail	メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】				
		⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください				
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください				

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ①銀行振込 (振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード(支払方法はメールでご案内します)

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行		
支店	多摩センター支店 (909)		
口座番号	(普) 0973522		
名義	株式会社テックデザイン		

	名 称	株式会社テックデザイン(http://www.tech-d.jp/)		
主催	主催 住所 〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階			没南センタービル 5 階
申込·問合先	申込·問合先 電話 03-6261-7920 FAX 03-6		03-6261-7924	
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info	o@tech-d.jp	(問合)